



# まつかぜ

令和5年3月9日発行 発行者 齋藤孝之

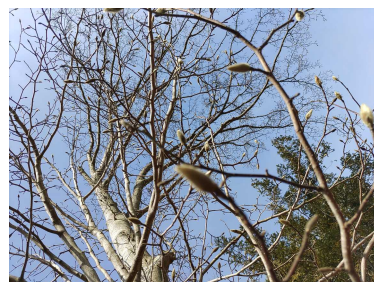


かんがえる子 なかよくする子 げんきな子

水と緑と心の豊かな上松山小学校

## 進学・進級に向けて

春らしさが一段と感じられる今日この頃です。写真は、校庭の南に植えてあるコブシの木です。枝の先端の白く細長いロケットのようなつぼみが、真っ青な空に向かって飛び立とうとしているように見えます。



さて、いよいよ卒業や修了が近づいてきました。6年生はあと約2週間で小学校を卒業、5年生以下の下級生はあと約3週間で当該学年を修了となります。これに伴い、学校では児童会の一大行事である「6年生を送る会」を実施しました。「6年生を送る会」は、下級生にとって、お世話になった6年生への感謝の気持ちや、中学校でも頑張ると応援する気持ちを表す会であり、6年生にとっては、下級生にこれからも頑張れと応援する気持ちと上松山小学校をよろしくというバトンを渡す会でもあります。実際に、お互いがお互いを思いやったとても素敵な会になりました。卒業・進級まで残りのわずかな日数になりました。最後まで子どもたちの成長のため精一杯努めていきます。

## 6年生を送る会 3月2日(木)

「6年生を送る会」の様子です。5年生の企画委員の子どもたちが中心になり企画・運営を行いました。各学年の代表者による6年生への感謝の言葉、みんなで楽しめる6年生にまつわるクイズ、下級生が一生懸命に作った6年生へのプレゼントの贈呈、また6年生代表の下級生への言葉と、子どもたちの思いがたくさん詰まった「6年生を送る会」になりました。



## 朝のあいさつ運動 3月1日(水)

本年度最後の「あいさつ運動」が行われました。PTA総務部の皆様、さくら市青少年センターの皆様、さくら市教育委員会の皆様、そして本校企画委員会の児童が参加してのあいさつ運動になりました。



## お弁当の日 2月21日(火)

本年度最後の「お弁当の日」です。子どもたちは、お弁当を手に持ってニコニコと登校してきます。授業中も「早く食べたい」とワクワクしていました。



## もっこの体験(4年生社会科)

「原野に水を引く」という単元の学習で、那須野が原の開拓について学んでいる様子です。今回は、開拓で使用した昔の道具を実際に体験する活動を行いました。当時の作業の大変さが分かるよい体験になりました。



## 6年生を送る会の舞台裏 3月2日(木)

6年生を送る会は、5年生が中心となって企画・運営を行いました。リモートによる会場の様子取材しました。こんな経験を積み重ねて、子どもたちは育っていきます。



## ミシンボランティア(5年生家庭科)

「ミシンにトライ!手作りで楽しい生活」の活動で、ミシンボランティアの皆さんに来校していただき、ミシンを使ったエプロンの作成を行いました。ボランティアの皆さんのおかげで、スムーズに作業することができました。素敵な仕上がりに子どもたちは大喜びです。



## 緑ベストへの思い

保護者の皆様は、学校長が緑ベストを着ていることを子どもたちから聞いたことがあるかもしれませんね。普通の学校ではあまり見られない光景なので、子どもたちからも、最初は「何で着てるの?」と質問されたこともあります。実は、これを着ていると子どもたちを守るのにいくつかの利点があるためです。1つ目は校外からの不審者対策です。これを着ていれば目立つので、外からでも大人がいるのが分かります。2つ目は、子どもたちに困ったことが起きたときに、すぐに見付けることができます。助けを呼ぶことができるからです。3つ目は、子どもたちが安心して遊べることです。外に出ると、子どもたちがたくさん声を掛けてくれます。

最近、不審者が校舎内に侵入するという事件が起きており、連日報道等でも特集が組まれています。子どもたちの「安全・安心」が、学校で一番重要なことだと思います。これからも、この思いを大切にしていきます。



挨拶いっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい